

商業振興

荒川区が商業者訪問調査・支援を実施 消費税増税で売上減少の予測が半数に

日本共産党荒川区議会議員団

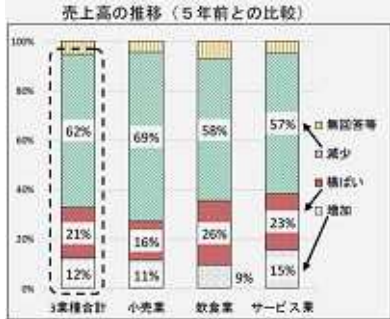
横山幸次

区政報告
ニュース

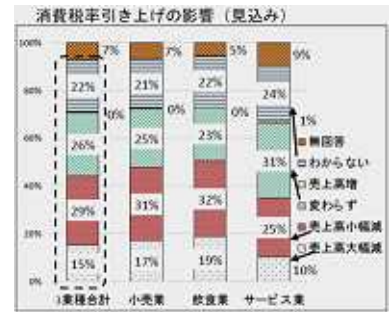
**5年前の消費税増税が直撃か…売り上げ減少が62%！
区内商業に特化した利用しやすい店舗リニューアルへの補助を**

昨年、荒川区は、小売業、サービス業の区内中小事業者3,053社を対象に荒川区商業事業者訪問支援事業を実施しました。調査結果では、5年前との比較で、売り上げ減少が62%にも上っています。5年前の消費税8%増税・消費不況の影響がうかがえます。また今後の消費税10%増税の影響

	3業種合計	小売業	飲食業	サービス業
調査対象事業者	3,053社	1,211社	833社	1,009社
調査対象外 (はがき不達等)	310社	105社	93社	112社
調査実施事業者	2,743社	1,106社	740社	897社



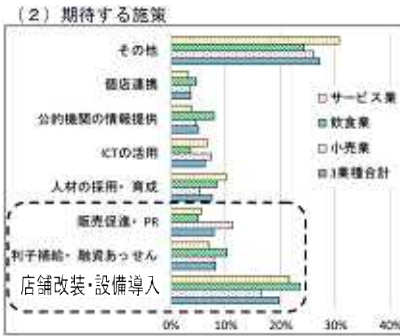
売上高の「減少」が62%と多く、次いで「横ばい」が21%であり、「増加」は12%と少なくなっています。



消費税率引き上げによる影響予測は、売上高の「減少」が44%と多く、次いで「変わらず」が26%、「わからない」が22%となっています。特に飲食業で売上減少が多くなっています。

で売上減を飲食業の50%強が予測し全体も半数近くになっていきます。また、分らない20~30%など先行きが見通せない状況も示されています。やはり「消費税10%増税中止」こそ最大の景気対策ではないでしょうか。店舗リニューアル支援を

商業集積を維持発展させることは、地域の賑わいなど活性化やコミュニティの再生にとって欠かせません。区内商業者が期待する施策として、「店舗改装、設備導入」が最多です。小規模事業者への設備投資補助もありますが、やはり手続きなどたいへんです。店舗改装・備品購入などの店舗リニューアル補助を申請 交付決定 着工・備品購入 実績報告と手続きを簡素化、対象も新規開業に広げ実施してはどうでしょうか。工事・物品購入は区内事業者を条件にし仕事興しにもなります。財源は、いまこそ産業振興基金の活用が望まれます。



726
2019年3月10日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメールアドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・話題など...横山幸次区議のホームページをご覧ください。



「酔っぱらい」のホーム転落防止の効果を期待...

先日、インターネット上で「京成電鉄、ホームベンチのむきを前後方向に変更」との記事を目にしました。掲載されていた写真は、変更後の八千代台駅のベンチですが、前後方向で木製・ひじ掛け付きのベンチに更新されていることがわかります。この記事を見て、関西方面に出かけた際、新幹線や在来線のホームベンチが前後方向になっているのを目にしたことを思い出しました。その時は、なぜこうした配置

にしているのか、わかりませんでした。京成電鉄のホームページには「ホームからの転落事故を防止」と書かれています。どうもホームドア設置が進んでないJR西日本が、酒に酔った乗客などの線路転落を防ぐために前後方向にしたようです。応急対策でしょうか、一つの改善です。しかし、ホームドアの設置こそが事業者の責務です。(横山幸次)

裏面 荒川区の保育園第一次審査結果...など

お気軽にご相談ください
定例法律相談会

4月1日(月)
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

荒川区の保育

保育園第一次審査で不承諾は277名 区の責任で必要な保育確保の対策を

4月入園の認可保育園の申込者数は、1425名で前年比で84名減となりましたが、前年比では26名マイナスとなりました。不承諾者は、277名、指数20以上（両親ともフルタイム勤務等）も104名と三桁になっています。2011年から認可保育園を24園増設してきましたが、待機児ゼロになりません。新年度のスタートを目前に

地域	0才児		1才児		2才児		3才児		4才児		5才児		合計	
	申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数		申込者数	
	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数	内定者数	不承諾数
南千住	109[87]		166[137]		41[19]		46[23]		4[1]		1[0]		367[267]	
	95[78]	10[5]	135[121]	30[16]	35[18]	5[1]	32[21]	13[2]	1[1]	2[0]	1[0]	0[0]	299[239]	60[24]
荒川	60[45]		94[76]		18[8]		20[6]		4[4]		1[1]		197[140]	
	51[40]	9[5]	65[62]	29[14]	12[7]	6[1]	19[6]	1[0]	4[4]	0[0]	1[1]	0[0]	152[120]	45[20]
町屋	59[47]		87[65]		17[5]		23[14]		1[1]		2[2]		189[134]	
	49[44]	10[3]	62[58]	25[7]	13[5]	4[0]	21[14]	2[0]	0[0]	1[1]	2[2]	0[0]	147[123]	42[11]
東尾久	56[43]		95[70]		25[11]		22[11]		2[1]		1[1]		201[137]	
	47[40]	9[3]	66[60]	29[10]	18[10]	7[1]	20[10]	1[0]	2[1]	0[0]	1[1]	0[0]	154[122]	46[14]
西尾久	37[29]		72[56]		21[8]		11[7]		2[2]		2[1]		145[103]	
	34[29]	3[0]	55[49]	17[7]	14[8]	7[0]	10[6]	0[0]	2[2]	0[0]	1[1]	0[0]	116[95]	28[7]
東日暮里	63[57]		78[57]		17[10]		28[17]		0[0]		1[0]		187[141]	
	58[53]	5[4]	55[47]	23[10]	12[8]	2[0]	23[15]	5[2]	0[0]	0[0]	0[0]	0[0]	148[123]	35[16]
西日暮里	37[30]		63[51]		14[5]		23[19]		1[1]		1[1]		139[107]	
	32[26]	4[3]	48[42]	15[9]	12[5]	2[0]	22[18]	0[0]	1[1]	0[0]	1[1]	0[0]	116[93]	21[12]
合計	421[338]		655[512]		153[66]		173[97]		14[10]		9[6]		1425[1029]	
	366[310]	50[23]	486[439]	168[73]	116[61]	33[3]	147[90]	22[4]	10[9]	3[1]	7[6]	1[0]	1132[915]	277[104]

申込者数は取次者数を含んでおり、内定者数及び不承諾者数の合計を一致しない
 申込者数には転園申込者数を含まない 不承諾者数には2次審査の対象となる求職者数を含む

して、認証保育園や保育ママの利用、第二次募集で最終的にどうなるのか、まだ流動的です。しかし不承諾通知を受け取った方は、今後の働き方や暮らしについて、たいへんな日々が続きます。

児童福祉法は、「保育の実施義務」を区市町村に課しています。待機児童は、法の趣旨に反する事態とも言えます。いまからでも区としての緊急対策も必要ではないでしょうか。



区内のアートスポットを一巡りしてはいかが… ゆいの森では「ゆいアート展」も開催中です



3月21日（木曜）まで、ゆいの森あらかわの1階エントラホールで、東京藝術大学連携10周年記念事業「ゆいアート展からアートがむすぶ ココロつながるから」が開催されています。ゆいの森1階ホールを森に見立てて「森の中で、子ども達の作品がある」というコンセプトで展示。ちょっと立ち寄ってみてはいかがですか。

区内のアートスポット巡りも区内の各所に壁画や彫刻があるのは、ご存知だと思います。

ガード下などの壁画（日暮里図書館壁画、常磐線日暮里7号線ガード下壁画・三ノ輪ガード下・東日暮里第1・第2辻元ガード間・第3三河島ガード下南千住側・第3三河島ガード下東日暮里側）

彫刻（荒川・町屋地区には大きく分けて9箇所に21体の彫刻が点在しています。区役所前には長崎の平和記念像で有名な北村西望氏の像、15"夢"もあります。

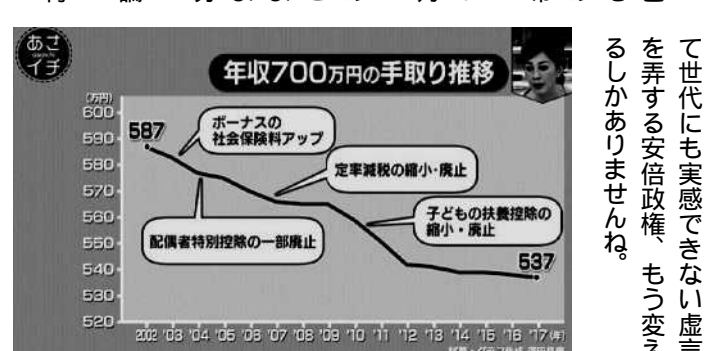
町屋地域には一カ所、一本松グリーンスポットに一色邦彦氏作の「愛」をテーマに母子のふれあいを表現したやさしい作品があります。

区内を「芸術の目」で散策して、新しい発見をしてみてください。



自己破産の半数が40～50代… 減少する可処分所得で暮らしが大変

自己破産者の半数近くは、40～50代とことです。自己破産に至らなくても、子どもへの教育費、住宅ローン、親の介護で家計が赤字になる世帯が多くなっています。NHKの「あさイチ」で年収700万円での手取り額が587万円（2002年）から537万円（2017年）に、この15年間で50万円も減少したとあるという報道がありました。以前から指摘してきましたが、子育て世代の可処分所得は、年々減少しています。これで消費税10%増税など論外です。



「景気は回復基調」と子育て